主 婦 の 生 活 時 間 調 査

Studies on Living Time for Housewives

国立栄養研究所 調査統計部 (Division of Survey and Statistics)

田 村 盈 之 輔 (Einosuke Tamura) 西 原 綾 子 (Ayako Nishihara)

横 田 フ ミ (Fumi Yokota)

Studies of time for domestic life in 32 housewives in Kanagawa prefecture were done on February, 1951. They fell into 4 groups according to whether they have babies and infant or not.

Time spent in house hold works is about 8 hours on weekdays and 6.5 hours on Sunday. It is longer in A group (large families with babies and infants) than in B group (large families without babies and infants) and C group (small families without babies and infants).

There average energy expenditure estimated from the above data is about 1700—2000 calories a day and is highest in A group among them. There is no difference between weekday and Sunday in each group.

はしがき 家庭の栄養改善は主婦に負う所が多い。日常目立たぬ主婦の労働並に生活状態の改善は家庭経済の見地からも非常に重要である。この意味に於て主婦の生活時間や熱量消費量の調査が行われているが¹⁾²⁾、著者等も最良主婦の生活時間並に消費熱量を調査する機会を得たのでその結果について報告する。

調査対象 神奈川県立栄養専門学院学生家庭の主婦 32 名。(第 1 表 参照)。

調査時期 昭和 26 年 2 月 24, 25, 26 の 3 日間

調査方法 所定の生活時間記入用紙に 1 日の行動をもれなく記入せしめた。集計に当つては、世帯の家族構成により、A. 乳幼児あり多人数(5 名以上)の家庭、B. 乳幼児なく多人数(5 名以上)の家庭、C. 乳幼児なく少人数(4 名以下)の家庭、D. 主婦代りの学生及学生の家庭の 4 群に分け、更に平日と日曜にわけ比較した。

調 査 成 績

1 生活時間 上記 4 群の主婦の平日と日曜の生活時間は第 2 表の如くである。主婦の仕事はその日の天候により多少異ると思われるが、平日の中の 1 日は曇、1 日は晴で、日曜は曇後小雨の日であつた。

平日に於て A は育児に約 2 時間を要している。又睡眠は約 8.5 時間で B, C と大差が認められない。外出、食事、日常の仕事は他の群と比して少く、休息はやゝ多くとつている。日曜は家人と交替するのであるが育児の時間が少くなり、外出が多く、又食事、雑談が長くなつている。しかしこの日は雨天であるが外出は非常に多く、又洗濯・掃除等は平日と変らない。尚睡眠も他は平日より 1 時間以上も長いのに平日と殆ど変らない。

B は C に比し炊事、雑用、他のものの世話が長い。日曜は平日に比し基本的生活時間が長くなり、雨天にもよるが日常の仕事が少く、雑談・教養・娯楽等自分自身の時間が多くなつている。

Table 1 Subject

Group	Number	Age	Energy Consumption cal/hr	Occupation of householder				
				Barainy man	Practise medicine	Commerce	Agriculture	Others
A	8	22~53	44.4~50.4	1	1	2	3	1
B	12	40~62	40.8~51.6	7	1	0	1	3
C	6	30~57	42.0~49.2	5	0	0	0	1
D	6	19~22	33.6~52.8	3	0	1	0	2

Note. Group A Large families (more than 5 persons) with babies and infants.

B Large families without babies and infants.

C Small families (fewer than 4 persons) without babies and infants.

D Students.

Table 2 Studies of time for domestic life in housewives

Group	A		B		C		D	
Date	Week day	Holiday	Week day	Holiday	Week day	Holiday	Week day	Holiday
睡眠	506	504	511	570	479	587	434	557
身仕度	62	74	63	77	70	51	54	38
食事	122	145	165	194	202	188	83	138
炊事	103	93	153	98	123	103	70	72
衣服	118	103	102	84	212	176	15	86
洗濯	27	25	40	5	35	3	14	46
育児	117	76	—	—	—	—	—	—
他のものの世話	13	16	16	1	2	3	—	—
掃除	41	24	65	39	60	33	19	37
買物	44	14	—	—	—	—	—	—
用事	34	18	27	29	23	10	2	15
雑用	24	56	72	98	24	66	65	52
談話	69	110	75	104	79	92	12	36
外出	25	53	64	52	18	25	113	35
教養・娯楽	58	47	55	61	67	55	388	301
休息	74	67	32	26	46	48	29	27
運動	2	15	—	—	—	—	—	—
通学	—	—	—	—	—	—	142	—

Table 3 R.M.R

R.M.R			R.M.R			R.M.R		
睡 眠				編 物	0.4		靴みがき	1.1
	睡 眠	80%		つぎもの	0.4		ふとん干し	1.0
	仮 眠	90%		洋服手入	1.4		水くみ	2.1
身 仕 度			洗 濯			雑 用		
	更 衣	1.7		小押洗濯	1.3		雑 用	1.4
	洗 面	1.2		洗 濯	1.6		電 話	0.3
	化粧	0.5		洗濯物干し	1.4		来 客	0.3
	結 髪	0.3		・ 干し	1.6		手紙のき	0.3
	身 仕 度	1.2	音 聲				振面つけ	0.3
	床 お け	0.3		子息を抱く	1.4		お茶接待	1.4
	入 浴	1.3		子依のせわ	1.6		便の手あて	0.4
	脱 衣	0.4		子長に利かせる	0.4	談 話		
徒歩・乗物				漆 床	0.1		雑 談	0.3
	徒 歩	2.0		地おきのせわ			対 談	0.3
	乗 物	1.0		主人のせわ	1.4	読 書 娯 楽		
	乗 物 待	0.4		父のせわ	1.4		読 書	0
食 事				家畜のせわ	1.4		映 画	0.2
	食 事	0.5		犬の相手	1.1		ラヂオきき	0.2
	食后休憩	0.2	掃 除				新聞よみ	0.1
	後片づけ	1.4		掃 除	2.1		いけ 花	0.6
	食卓準備	1.7		ほこ掃除	2.5		お 折 り	0.4
	食卓まじ	0.4		ふき掃除	1.7		迎 強	0.4
	お入接待	1.4	買 物				軟 練 習	0.6
炊 事				買 物	2.0	休 息		
	炊事(朝)	1.1		おつかい	1.5		静かにしてゐる	0.1
	翌朝支度	1.4	用 事				休 息	0
	野菜洗ひ	1.2		風呂たき	1.4		立って休む	0.4
	お入作り	1.3		ストーブたき	1.5	運 動		
	材料さみ	0.9		戸棚部屋片づけ	1.4		ス キー	8.5
	火おこし	1.5		戸 締	1.6		散 歩	1.5
	炊事(朝・夜)	1.7		まきわり	5.4	通 学		
衣 服				麦ふみ	3.0		乗物まつ	0.4
	裁 縫	0.7		つみくさ	2.0		・ こしかけ	0.4
	和 裁	0.5		朝の用事	2.5		・ 混玉	1.5
	ミシン	1.0		作業手づかい	2.0		・ 非常に注	1.9
	アイロンかけ	1.1		野菜仕事	4.0		・ 混玉はい	1.0

Table 4 Energy expenditure of housewives

Group	Date	Energy expenditure (cal)		
		Average	Maximum	Minimum
A	Week day	1961	2447	1570
	Holiday	1969	2481	1698
B	Week day	1952	2730	1532
	Holiday	1865	2528	1524
C	Week day	1888	2034	1595
	Holiday	1676	1831	1571
D	Week day	1919	1982	1553
	Holiday	1880	2618	1543

CはBと同傾向で更に自分自身の時間が長くなっている。以上3群の家事労働に費す時間は平均して平日約8時間、日曜6.5時間である。この平日は福原氏⁽¹⁾の8時間程度と等しく、乳幼児ある主婦は増大することとも同氏と同じである。

Dは学生なので前者と異なるが日曜はやはり基本的な生活時間が長くなり、平日には出来ない衣服に関するものや洗濯、掃除が非常に多くなっている。

2 消費熱量 代謝率(第3表参照)から計算した消費熱量は第4表の如くである。A, B, C3群の主婦の消費熱量は1700—2000 カロリー程で、やはり乳幼児を持つ多人数のAが最も多く、しかも平日も日曜も殆ど変わらない。Bの平日はAと同程度であるが、日曜は5%程少くなっている。Cは平日にても前兩者より少く、日曜は平日の10%余り少くなっている。乳幼児のいる事、多人数であるという事は主婦の労作に大いに関係あるのが窺える。Dは平日は最大値と最小値の差が無いほどに規則的であるに反し、日曜は休養にあてるものと、運動等に活動するものとあり、その差が甚しい。

以上の消費熱量から推測して、乳幼児のいる多人数の家庭の主婦は平日も日曜も中等労作に当り、乳幼児のいない多人数の家庭の主婦も同様であるが日曜はやゝ軽い方に当る。小人数の家庭の主婦は平日は中等労作のやゝ軽い方に、日曜は軽労作に当っている。B, Cの主婦の労作は西尾氏⁽²⁾の家庭で1日を送る無職の主婦は軽労作と中等労作の中間に位すると同程度と思われる。Dは平日、日曜とも中等労作に当る。

總括 昭和26年2月、家庭主婦32名について生活時間並に消費熱量調査を行つた。世帯をA. 乳幼児あり多人数(5名以上)の家庭, B. 乳幼児なく多人数(5名以上)の家庭, C. 乳幼児なく少人数(4名以下)の家庭, D. 主婦代りの学生及学生の家庭の4群に分け、更に平日と日曜にわけ集計した。その結果によると、Aは平日は育児に2時間を要しているがB, Cに比し、日常の用事が少く休養がやゝ長くなっている。しかし日曜も睡眠時間は変わらず又雨天にもかゝらず用事は同じ様である。BはCに比し日常の用事が多いが日曜は平日に比し基本的な生活時間が長く且教養・娯楽等の自分自身のための時間が多くなっている。CはBと同傾向であるが日曜は更に自己の時間が長くなっている。主婦が家事労働に費す時間は平日約8時間、日曜6.5時間である。但しAはB, Cよりも長い。Dもやはり日曜は基本的な生活時間が長くなり平日で通学のために出来ない用事を行つている。代謝率から計算した消費熱量は1700—2000 カロリー程でやはりAが最も多く且平日も日曜も大差ない。Bは平日はAと同程度であるが日曜は5%ほど低く、Cは平日にてもA, Bより少く、日曜は平日の10%余り少くなっている。Dは平日は個人間の差のない程に規則的であるが、日曜は休養にあてるものと運動等に活動するものとありその差が甚しい。この消費熱量から推測してAは平日も日曜も中等労作に当り、Bの平日は中等労作に、日曜はやゝ軽い方に当る。Cは平日は中等労作に日曜は軽労作に当る。Dは平日、日曜共中等労作に当る。

この調査に當り多大の御援助を賜つた神奈川縣栄養専門學院樋口博士並に職員の方々に深謝する。

文 献

- 1) 福原, 久保: 栄養と食糧, 4, 27 (昭26)
- 2) 西尾: 日本衛生學雜誌, 4, 26 (昭24)